

「後藤早恵チェンバロリサイタル」公演中止のお知らせ

令和2年度みやぎの舞台芸術シリーズⅠ「後藤早恵チェンバロリサイタル」は、日程を当初の予定から7月に変更して開催の検討を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、やむなく中止させていただくことになりました。

全国の緊急事態宣言が解除され、劇場イベントなども「新しい生活様式」で実施されていく段階になりましたが、予断を許さない状況も続いており、今回のリサイタルにつきましては、お客様の安全を確保し、演奏会を心から楽しんでいただく環境をご用意することが難しいと判断し、このような結論に至りました。

演奏会を楽しみにして下さっていた皆様、開催に向けてご支援くださった関係者の皆様には大変申し訳ありませんが、何より皆様の安全を第一に判断いたしましたことを、どうかご理解いただきますようお願いいたします。

新型コロナウイルスに対する不安もなく、生の演奏、楽器の生の響きを心ゆくまで楽しめる状況になりましたら、改めて演奏会を計画して皆様にお届けしたいと考えております。

その日まで、皆様のご健康が保たれ、少しでも早く生活の再建が進んでいくことを願っております。

後藤早恵チェンバロリサイタル実行委員会

出演者からのメッセージ

この度のリサイタルは開催に至ることができず、期待を寄せてくださった方には大変申し訳ありません。私自身も、念願だったふるさとの皆様にチェンバロの響きをお届けする機会を断念することとなり、とても残念に思っています。

今回の演奏会は、「みやぎの舞台芸術シリーズ」にも採用していただき、喜びと大きな期待感で準備をスタート致しました。当日は皆様にリラックスして楽しんでいただき、笑顔でお見送りしたいと思っておりましたが、新型コロナウイルスの発生を受けて、「ぜひお越しください！」というご案内が難しい状況が続いてしまいました。既にチケットをお買い求めくださったお客様にはご迷惑をおかけして申し訳ありません。

せめて、チェンバロという楽器に今回初めて興味を持ってくださった方などが、少しでもそのご興味を深めて頂けるよう、私の演奏動画をアップすることにいたしました。

チェンバロは他の楽器に比べて倍音がとても多く、人間の耳に心地よいと言われており、そのサウンドは生でこそ楽しめるものです。今は画面越しでしかお届けできませんが、いつか必ず宮崎での演奏の機会を持ちたいと思っておりますので、その時を楽しみにお待ちいただければ嬉しいです。

この秋から私はオランダへの留学を予定しております。この時期に渡欧することに不安もありますが、ヨーロッパの人々や演奏家がどんな風に音楽に触れ、向き合っていくのかを肌で感じながら学び吸収する機会として前向きにとらえています。

演奏家としてパワーアップして宮崎に帰ってまいりますので、そのときこそはぜひ！会場にお越しください。

その時まで、皆様コロナに負けずお元気にお過ごしください。

後藤早恵